



廿日市市立佐伯中学校 令和6年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

10月号 (No.15)

令和6年

10月18日(金)

企業訪問 (3年生)

10月1日(火)に、3年生が4つの企業を訪問しました。訪問先は、広島テレビ放送株式会社、広島電鉄株式会社、株式会社中国新聞社、中国電力株式会社の4社でした。

1年生の頃から「総合的な学習の時間」で取り組んできた「自分たちが暮らしている佐伯の今後について考え、地域に貢献するために何ができるか」をテーマに、企業担当者へ企業理念を尋ねたり、佐伯に住む中学生としての質問をしたりしました。企業の方からは、社会貢献について説明して下さったり、質問に対し丁寧に答えて下さったり、また働いている現場を案内して下さったり、体験させて下さったりしました。

お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。



【広島テレビ放送株式会社 様】

緊急時の放送について、放送スタジオで説明を受けました。



【広島電鉄株式会社 様】

電車やバスなど、公共交通は私たちの生活に欠かせないものだとことを実感しました。



【株式会社中国新聞社 様】



私たちが住んでいる広島の情報だけでなく、政治や経済、日本と世界など、多くの情報を届けてくれる素晴らしい仕事だということを改めて理解しました。

【中国電力株式会社 様】



学校でも、家でも、当たり前のこととして、電気を使っています。照明、エアコン、スマホなどは、電気がないとなにもできません。それを安定して供給してくれていることに感謝しました。

広島電鉄株式会社へ訪問した班長の大前実桜里さんは、次の感想を述べていました。

お話していただいた中で出た、「バスや電車で移動してもらうには、きっかけとなる“賑わい”が必要。」という言葉聞いて、佐伯にはそれが少ないなと思いました。地域の人たちや会社の人たちの意見はもちろん、外国人観光客や遊びに来られた人へインタビューをして、それを実際の取り組みに生かしていることや限られた場所でたくさんイベントをされていたことなど、今後の佐伯を活性化させていく上でのヒントをたくさん得られたと思います。「働きやすい職場環境」の話聞きましたが、実際、会社の方たちがとても自分たちの仕事にほこりを持っていることが伝わって、とてもいい環境だと思いました。他にもシニア社員制度は佐伯との共通点も多くて参考にしたいと思いました。

